

# 日本生涯スポーツ学会第18回大会のご案内

## 【大会概要】

テーマ:「障がい者スポーツと生涯スポーツの共生 ～パラリンピックのその先に向けて～」

期 日: 平成28年11月5日(土)～6日(日)

会 場: 東京都江東区 豊洲シビックセンター 〒135-0061 東京都江東区豊洲2丁目2番18

主 催: 日本生涯スポーツ学会

共 催: 公益財団法人江東区健康スポーツ公社

運 営: 日本生涯スポーツ学会第18回大会実行委員会

## 【大会スケジュール】

会場: 江東区豊洲シビックセンター

|       | 11月4日(金)                       | 11月5日(土)   | 11月6日(日)  |
|-------|--------------------------------|--|---|
| 8:30  |                                | 大会受付<br>ロビー(5階) 8:30～  | 大会受付<br>ロビー(8階) 8:30～                                   |
| 9:00  |                                | 開会式<br>ホール(5階) 9:00～9:30   |   |
| 10:00 |                                | 口頭発表: I (若手発表)<br>(若手研究者発表賞エントリーのみ)<br><br>ホール(8階)<br>9:30～12:00 | 口頭発表: II<br>(一般口頭発表)<br>第一・二・六研修室<br>(8階)<br>9:30～12:00 |
| 11:00 |                                |  |   |
| 12:00 |                                | 総会 ホール(5階)<br>12:00～12:45  | サプリメントプログラム<br>(アンプティサッカー)<br>サブレク(7階) 12:00～12:40      |
| 13:00 |                                | 休憩<br>12:45～13:30  | 閉会式<br>サブレク(7階)<br>12:40～13:00                          |
| 14:00 |                                | 基調講演<br>ホール(5階)<br>13:30～14:20                                   |   |
| 15:00 |                                | シンポジウム<br>ホール(5階)<br>14:30～16:30                                 |   |
| 16:00 | 理事会<br>15:00～<br>第二研修室<br>(8階) |  |   |
| 17:00 |                                | ポスター発表<br>ギャラリー(1階)<br>16:45～17:45                               |   |
| 18:00 |                                | 懇親会<br>レクホール(7階)<br>18:00～19:30                                  |   |
| 20:00 |                                |  |   |

## 日本生涯スポーツ学会第18回大会 基調講演・シンポジウム 企画

### 障がい者スポーツと生涯スポーツの共生 ～パラリンピックのその先に向けて～

2019年ラグビーワールドカップ日本開催や2020年東京オリンピック・パラリンピック大会、関西ワールドマスタースゲームズ2021など、国際スポーツイベント開催に伴い、国民のスポーツへの注目が高まっています。

またスポーツ基本法の制定、東京パラリンピックの開催決定、厚生労働省から文部科学省への障がい者スポーツ施策の移管、スポーツ庁の設置など、近年、障がい者スポーツの普及と競技力向上の両面から施策の充実が図られてきました。しかし、スポーツ庁調査(2015年)によると、週1日以上、何らかのスポーツ・レクリエーションに参加していた障がい者(成人)は19.2%で、また障がい児・者の2人に1人がスポーツ・レクリエーションに関心がないと報告されています。2020年にはパラリンピック開催を控える日本において、より多くの障がい児・者が地域でスポーツ・レクリエーションとふれあえる環境を整備していくことが重要です。

そこで今学会大会では、パラリンピックリオデジャネイロ大会を通して見えてくる東京大会の展望と、障がい児・者に対する現場の様々な取組から、東京パラリンピック以降も見据えた障がい児・者のスポーツ環境を考えていくことをテーマとしました。

#### ①基調講演：パラリンピックリオ大会から見えてくる、東京に必要なこと(仮)ー競技と環境整備の側面からー

稲毛 健一 氏 (スポーツ庁 健康スポーツ課 障害者スポーツ振興室 室長補佐)

#### ②シンポジウム：地域における障がい児・者のスポーツ環境づくり

本シンポジウムでは、調査データとともに地域の障がい児・者のスポーツ参加実態について理解を深めるとともに課題を探っていきます。シンポジストからは、スポーツに関心のない、加えてスポーツに参加できないと感じている障がい児・者に対するアプローチについて事例に基づく提言を頂き、フロアの参加者と共に東京パラリンピック以降も見据えた地域における障がい児・者のスポーツ環境を議論していく予定です。

パネリスト 初瀬 勇輔 氏 (日本パラリンピアンズ協会 理事、ユニバーサルスタイル 代表取締役)

松田 薫二 氏 (日本サッカー協会グラスルーツ推進部 部長)

(日本障がい者サッカー連盟 専務理事・事務総長)

伊藤 裕之 氏 (江東区地域振興部文化観光課 課長)

情報提供 「障害児・者のスポーツライフに関する調査」結果から (笹川スポーツ財団研究員)

コーディネーター 渡邊 貴裕 氏 (順天堂大学)

#### ③学会企画：サプリメントプログラム

体験しよう！アンプティサッカー

#### ④江東区健康スポーツ公社企画 学会事前事業：知ろう！学ぼう！楽しもう！障がい者スポーツ

2016年9月～11月にかけて、江東区民、都民向けの全12回程度の(予定)セミナーを開催する予定です。会場は、江東区東陽町の東京YMCA社会体育保育専門学校などを予定しています。

お問い合わせは、学会専用メール、または有明スポーツセンター(担当 相原)まで。→[次ページ参照](#)

## 【大会実行委員会 事務局(大会に関するお問い合わせ先)】

〒135-0063 東京都江東区有明 2-3-5 有明スポーツセンター (担当 相原)  
TEL:03(3528)0191 FAX:03(3528)0192 E-mail:gakkai-18@koto-hsc.or.jp (第18回大会専用メール)

### ●会場へのアクセス

会場(豊洲シビックセンター)へのアクセス([http://www.kcf.or.jp/toyosu/civic\\_map.html](http://www.kcf.or.jp/toyosu/civic_map.html))



### ●大会参加および発表申込み

#### 【送付書類】

1. 大会参加のみ 大会参加申込書(別紙様式 1 : A 欄のみ)
2. 発表者 大会参加申込書(別紙様式 1 : A 欄と B 欄)・  
発表抄録(別紙様式 2、**若手研究発表賞エントリー者は 2-Y**を使用)

※ 発表者、共同研究者は、「大会参加申込み」の手続きをお願い致します。

※ 非会員の大会参加も歓迎します。大会参加申込書(別紙様式 1:A 欄)に必要な事項を記入して申し込みください。

#### 【送付書類の締め切り】

##### 1. 大会参加申込書 締め切り **平成 28 年 10 月 28 日(金) ※延長いたしました**

※ 大会ホームページ(<http://lifelong.nifs-k.ac.jp/society/>)から**大会参加申込書(別紙様式 1)**をダウンロードし、必要事項を記入の上、Word ファイル(Windows 版)にて大会事務局(下記)までメールで送付して下さい。

##### 2. 発表抄録 締め切り **平成 28 年 10 月 5 日(水)**

※ ダウンロードした**発表抄録(別紙様式 2、若手研究発表賞エントリー者は 2-Y)**を記入・作成の上、Word ファイル(Windows 版)にて大会事務局(下記)までメールで送付して下さい。**なお、発表抄録は、未発表で完結しているものに限ります。**

送付先: 日本生涯スポーツ学会第 18 回大会事務局 E-mail : [gakkai-18@koto-hsc.or.jp](mailto:gakkai-18@koto-hsc.or.jp)

原則としてメールでの受付に限りませんが、郵送の場合は大会事務局にご相談ください。

## 【大会参加費・懇親会費】

会 員(一般・院生) 7,000 円 (9 月 25 日までの申込・振込は 5,000 円)

非会員 3,000 円 (共同研究者は 7,000 円) ※非会員の基調講演、シンポジウムのみ参加は無料

学部学生 2,000 円 (発表者・共同研究者) ※発表者・共同研究者以外の学部学生参加は無料  
(但し、プログラム・アブストラクト集は含まれません。)

懇親会費 4,000 円 (院生・学部学生は 2,000 円)

## 【大会参加費・懇親会費の振込先】 ※ 振込者の氏名を明記して下さい。

全国の郵便局からの振込先

ゆうちょ銀行(郵便局) 記号 17850 番号 28678231 日本生涯スポーツ学会大会組織委員会

郵便局以外からの金融機関からの振込先(インターネットバンキング含む)

ゆうちょ銀行(郵便局) 金融機関コード:9900

店番:788 預金種目:普通 店名:七八八(ナナハチハチ)店 口座番号:2867823

※【ご注意ください!】 学会費(年会費、入会金)の振込先(学会事務局:下記参照)とは異なります。

## ●若手研究発表賞の設置について

日本生涯スポーツ学会会則第3条に定める目的を促進するために、研究企画委員会が中心となり、本大会より「若手研究発表賞」を設けることとなりました。対象者、エントリーの方法などは以下の通りです。若手学会員はじめ、各学会員の研究室所属の大学院生の方々などにお勧めいただき、ふるってエントリーしていただきますよう、お願いいたします。

- ① 対 象 者: 当該年度末(3月31日)に35歳未満の者
- ② 対象発表: 当該年度の学会大会における口頭発表
- ③ エントリー: 応募は自薦とし、発表申込時に申込用紙(別紙様式①)にて申請する。
- ④ 受賞者の決定: 研究企画委員会によって選出された、若手研究発表賞選考委員会の審査によって決定する。なお受賞は発表者単独に行う。
- ⑤ 表 彰: 総会において選考委員長が選考経過および選考理由を報告の上、表彰を行う。
- ⑥ 副 賞: 3万円

事前審査として発表抄録の評価を行います。若手研究発表賞にエントリーされる方は、「別紙様式②-Y」を使用して、発表抄録をご提出ください。また審査を円滑に行うため、対象者は当日に発表資料を必ず配布して下さい。

受賞者には原則として、生涯スポーツ学研究に当該論文を投稿していただきます。

研究企画委員会 委員長 石澤 伸弘

## ●その他

### 1. 宿泊の手配は各自でお願い致します。

※ 宿泊について大会当日は豊洲シビックセンター内で懇親会を行う予定です。シビックセンター周辺には宿泊施設がございません。宿泊施設としては豊洲駅より公共交通機関を利用して、門前仲町駅周辺[「都バス海 01」門前仲町下車]、有明周辺[「新交通 ゆりかもめ」有明駅下車]に複数宿泊施設がございます。『BumB(ぶんぶ)東京スポーツ文化館(新木場駅[「地下鉄 有楽町線」])』のご利用もご検討ください。

### 2. 日本生涯スポーツ学会年会費未納(今年度および未納年度有)の場合、発表はできません。

※ 未納の方は、**大会参加申込み前**に必ず振込みをお願い致します。

なお、新規会員の方は入会金を合算してお振込みください。

(郵便振替) 口座番号 01750-9-80562 加入者名 日本生涯スポーツ学会

入会・年度会費の詳細は、学会 HP( <http://lifelong.nifs-k.ac.jp/society>)をご確認ください。

➤ 日本生涯スポーツ学会事務局

TEL & FAX 082-871-1641(松本研究室) Email: [jp.lifelong.sport@gmail.com](mailto:jp.lifelong.sport@gmail.com)

### 3. 健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として認められます

※ この日本生涯スポーツ学会第18回大会は、健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として講義3単位が認められます。(認定番号 166600)

当日受付にて、申請の説明および手続きを行い、受講証明書を発行いたします。学会当日は、健康運動指導士証または健康運動実践指導者証をお持ちください。